

報道関係者 各位

平成 24 年 10 月 26 日 日本科学未来館

企画展

「波瀾万丈! おかね道—あなたをうつし出す 10 の実験」

平成 25 年 3 月より開催

日本科学未来館(略称: 未来館、館長: 毛利衛、所在地: 東京都江東区青海)は、平成 25 年 3 月より、企画展「波瀾万丈! おかね道—あなたをうつし出す 10 の実験」を開催します。

私たちの生活に深くかかわる「おかね」。お金はときに人を振り回し、翻弄します。しかし、それはお金のせいなのでしょうか。本展では、お金の使い方に現れる自分の意思決定と行動特性を 10 の実験で明らかにしながら、人間がもつ性質や行動がいかにお金と社会の動きに影響を与えているかをひも解きます。お金と向き合い、行動する術や心構え—いわば“おかね道”を身につける企画展です。

会場にはひとつの町が出現。来場者は、その町に点在する 10 の実験室に入り、お金に対する一人ひとりの行動のクセをあぶり出す実験に参加します。実験は脳科学、心理学、経済学などの分野で実際に用いられている手法をベースにしたもので、ゲーム感覚で向き合えるよう設計されています。初対面の人との駆け引きや切迫した状況での選択など、疑似的に作り出された社会環境の中でこれらの実験を行うことで、「他人に流されやすい」、「目先の誘惑に負けやすい」など、あなたの行動特性が浮かび上がってきます。その結果をワークシートに書き込み、あなたの人間性が凝縮されたワークシートを完成させます。

一方、お金にまつわるこのような個人行動の延長線上に、社会全体を覆う問題を捉えようとするのが本展のもう一つの特徴です。所得の格差や不平等、他人が費用負担したものを対価を払わずに利用するフリーライダー問題など、日々の消費生活からは一見隔たりのある大きな社会問題を、私たち一人ひとりの足もとから見つめ直し、解決の糸口を見いだそうとする視点を伝えます。

現在、「おかね」はますます影響力を増し、ミクロからマクロまでさまざまな社会問題の一因にもなっています。本展の背景にあるのは、自然科学と社会科学の研究者たちが互いの領域を越えて手を取り合い、現代社会の具体的な問題解決に取り組もうとしている動きです。脳科学、心理学、ゲーム理論、物理学、経済学の総力を結集し、人間の意思決定や行動が生み出す問題をふまえて社会の仕組みを考え直そうという新たな潮流を、本展を通して伝えます。

本展の総合監修は、日本の行動経済学の第一人者である大阪大学 社会経済研究所 行動経済学研究センター長の^大竹文雄氏です。会期中には研究者や著名人によるトークイベントや、最新の研究手法の開発に来場者が参加するイベントも予定しています。

■ 概要 ■

会 期 平成 25 年 3 月 9 日(土)～6 月 24 日(月)(予定)
開催時間 午前 10 時～午後 5 時(入館は閉館時間の 30 分前まで)
場 所 日本科学未来館 1 階 企画展示ゾーン a
休 館 日 火曜日(ただし、祝日と春休み期間中は閉館)
入 場 料 大人 1,000 円(予定)
主 催 日本科学未来館
総合監修 大竹文雄(大阪大学 社会経済研究所 行動経済学研究センター長)

一般からのお問い合わせ先	本件に関するお問い合わせ先
日本科学未来館 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL http://www.miraikan.jst.go.jp	日本科学未来館 事業推進課 プロモーション担当 (press@miraikan.jst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150